

2017年6月13日

報道関係各位

公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会

日本パブリックリレーションズ協会 年鑑第9号

「2017 PR Yearbook」発刊

～パブリックリレーションズのこれからを展望する一冊に～

(公社)日本パブリックリレーションズ協会では、広報・PRの社会的認知を高めるとともに、日本における広報活動の質的向上を図ることを目的に、これまで8号の年鑑を発行してきました。2017年度版の第9号につきましては、最近のパブリックリレーションズの変化の潮流をとらえ、識者の方に寄稿をお願いするなど、中長期視点で見た新たな動きを紹介しています。

主な内容

- デジタル&パーソナルメディア時代のジャーナリズムと広報（寄稿）
 - ・ 「真実が大切にされない時代」だからこそメディアやジャーナリズムの必要性は高まっている 「BuzzFeed Japan」創刊編集長 古田大輔
 - ・ ネット時代をどう勝ち抜くのか 大手メディアの模索は続くーアメリカからの報告 NHK アメリカ総局長 傍田賢治
 - ・ ニュースへの無責任がフェイクニュースを生む 法政大学 社会学部メディア社会学科准教授 藤代裕之

- 2016年度のアワードが示す 日本のPRの今、これから
 - ・ 鼎談 「やろうと思えば変えられるんだ」 PRの本当のイノベーションが始まった
▶ 博報堂ケトル代表取締役社長 嶋浩一郎、電通パブリックリレーションズ コミュニケーションデザイン局長 井口理、ブルーカレント・ジャパン代表取締役社長 本田哲也
 - ・ PRアワードグランプリ2016
グランプリのほか、ゴールド、シルバー、ブロンズの受賞事例を紹介しています。
 - ・ 「日本PR大賞」

「日本PR大賞 パーソン・オブ・ザ・イヤー」受賞者の小池百合子東京都知事、「日本PR大賞 シチズン・オブ・ザ・イヤー」受賞者のくまモンの受賞コメントなどを紹介しています。

●PRプランナー資格創設 10周年に向けて

PRプランナー資格認定制度が設立されてから、2017年で10周年を迎えることとなります。現在では累計で2,200名にのぼる認定資格者が誕生しています。

PRプランナー資格制度について、資格委員会、PRプランナー部会の活動内容を中心にこれからの継続と発展に向けての取り組みについて紹介しています。

●PR協会の活動紹介

- ・ 「協会活動カレンダー」

2016年度の協会活動を一覧できるようにカレンダーにまとめました。

- ・ 委員会・部会の活動紹介

PR協会の活動を推進する各委員会・部会のミッション、活動内容について紹介しています。

●名称：「2017 PR Yearbook」

●発行元：公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会

●発行部数：1,000部

●発行日：2017年6月16日(金)

●体裁：A4判/60頁/平綴じ/表紙関係4色、本文2色

●頒価：1,000円(税込)

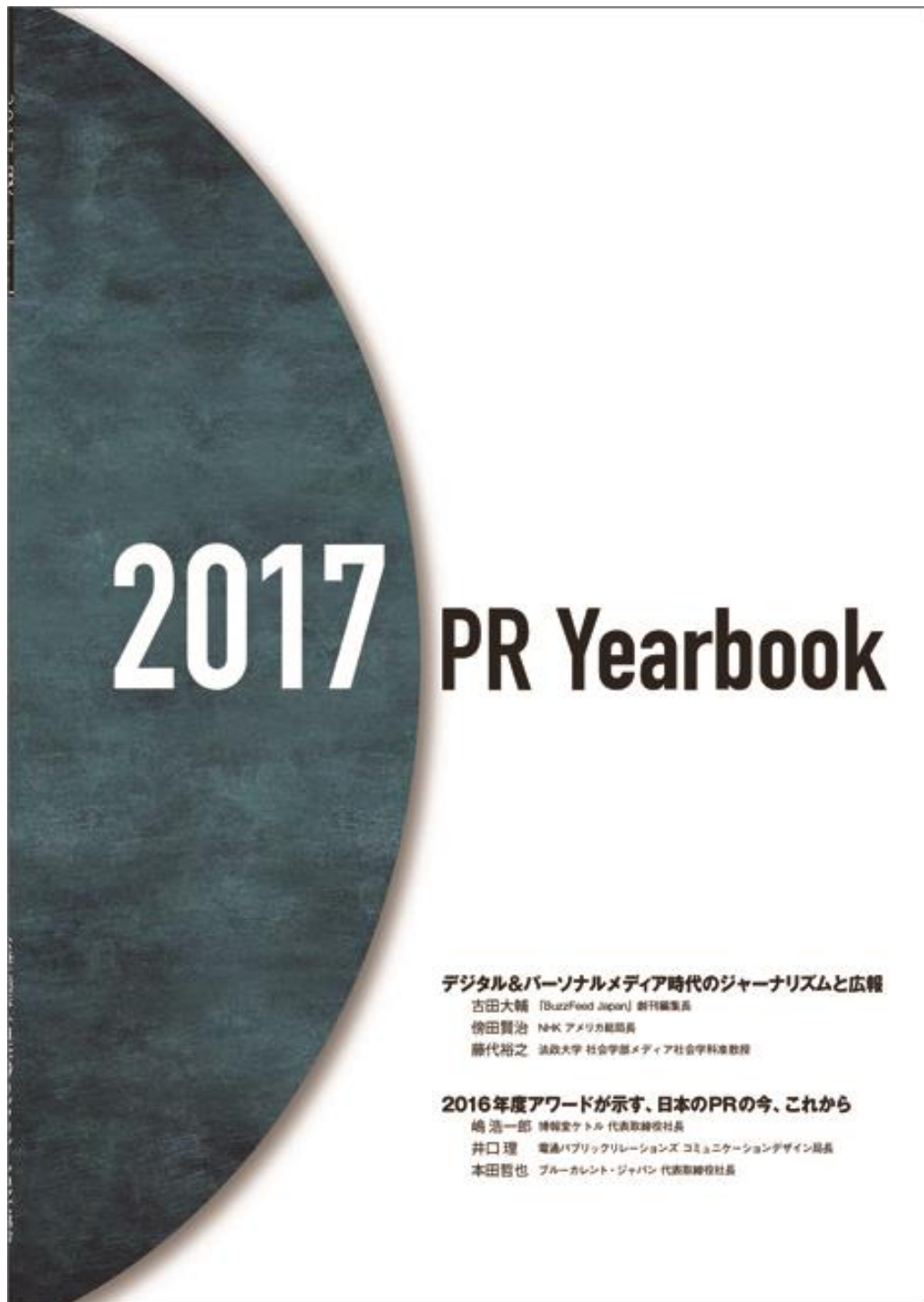
●購入方法：協会事務局で販売

ご購入ご希望の方は、協会事務局までe-mail (mail@prsj.or.jp) にてご連絡ください。

本件に関するお問い合わせ先

(公社) 日本パブリックリレーションズ協会
事務局：福家、渡邊、木崎

〒106-0032 東京都港区六本木 6-2-31
六本木ヒルズノースタワー5F
電話：03-5413-6760



参考資料2 <公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会について>

公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会(略称:日本PR協会(PRSJ))は、1964年に結成された日本PR協会と、1974年に設立された日本PR業協会が1980年に合併統合され、時代に即したPRの在り方の探求とPRの啓発・普及を図るために設立されました。

現在は、一般企業の広報部門、PR業およびPR業関連会社、それに有識者を含む約520名で組織されているPRのプロフェッショナル団体です。2012年4月には公益法人の認定を受け、公益社団法人となりました。

主要な事業としては、「各種研修」「セミナー」などの教育事業、会員相互の交流事業、年鑑「PR Yearbook」や会員誌「協会ニュース」の刊行、PRにかかわるデータを網羅した「PR手帳」などの出版事業、優れたPR事例を顕彰する「PRアワードグランプリ」、傑出したPRパーソンを表彰する「日本PR大賞PRパーソン・オブ・ザ・イヤー」、広く社会や地域の発展に寄与し奨励に値する成果を収めた人物を表彰する「日本PR大賞PRシズン・オブ・ザ・イヤー」の運営などを行っており、これらの活動を通じて「パブリックリレーションズ」の普及と啓発、広報・PRスキルの向上、倫理の徹底を推進しています。

2007年からは、PRパーソンとしての知識やスキル、職能意識を認定する「PRプランナー資格認定制度」をスタートさせ、協会内外の広報・PRパーソンや、広報・PRに興味を持つ学生など、幅広い人々に「PRプランナー」などの資格を付与しています。

2009年10月には、時代の要請に応える広報・PR人材育成センターを目指し、実務能力の向上を目的とした「広報PRアカデミー」を新たに開講いたしました。

また2010年4月に「広報・PR概論(PRプランナー資格認定制度1次試験対応テキスト)」、2011年3月に「広報・PR実務(PRプランナー資格認定制度2・3次試験対応テキスト)」、2012年4月に「広報・PR資格試験問題集PRプランナー資格認定制度1次・2次・3次試験過去問題集」を出版するなど、各種の事業を通じて、広報・PRの普及と発展に寄与しています。